



おしゃべり

カブトムシ

昨年の7月30日の朝。6時前に出勤した私は歩道でカブトムシ♂に遭遇しました。「このままじゃ踏まれて死んでしまう」と思ってすぐに捕まえて近場の木（カブトムシのお好みの木ではないことは百も承知でしたが）にとまらせました。そして今年7月26日の夜、店の前に出している看板を片付けようとしたら、ひっくり返って動けなくなっているカブトムシ♀を発見。体は小さめでしたがとても元気で、私の指をぐいぐい締め付けました。今回も「ここにいたら死んじゃうよ～」と言いながら裏庭の木に。帰りに見たらいなくなっていたので、ブーンと自分の好きな密が出る木を目指して飛んで行ったのでしょうか。カブトムシやクワガタは、私が子どもの頃にはほとんどの男の子が持っていて、自分のが大きいとか強いとか言って自慢をしていたのですが、最近の子供たちはどうなのでしょう？まさか「触るのも怖い」のかしら？ちなみにワタクシは平気です!!!(笑)



紙袋

てきおう

7月1日から始まったレジ袋有料化。当店ではこれまでレジ袋を使用していた、マフィン1~4個用の袋を、持ち手なしの紙袋に置き換えることで対応しています。念のため、例えばかごなしの自転車で来てしまっただけで、どうしても引っかけの部分が必要という方のために、これまでのレジ袋を2円でお渡しできるように用意はしていますが、今のところそういうご要望はたったお1人だけです。私自身はもう何年もレジ袋はもらっていません。ですからたまに手ごろな袋が1枚もなくなってしまって生ごみを捨てるのに困ることもありますが、そんな時はよく消費するヨーグルトの容器や、洗ってもきれいにならない（再利用に向いていない）野菜ジュースの紙パックを使用しています。ヨーグルトの容器はそのまま蓋が出来ますし、野菜ジュースの紙パックも最終的に口をちょっとテープで留めるだけで中身がこぼれることはありません。とても重宝しています。本当は生ごみを乾燥させてから捨てるようにするともっといいのですが、それは今後の課題としたいと思います。



今月のマフィンより

ぶどうピーナッツバターナッツ

「攻めてるマフィンシリーズ」に加わりそうなメニューです(笑) ピーナッツバターは、気になり始めてからもうずいぶんになるのですが、何と組み合わせるかというアイディアが全く出て来ず、延び延びになっていました。そして突然「ぶどう、いいかも」とひらめいたのです。試作の段階では、われながら「ひらめきはしたものの、本当に合うだろうか、ぶどうとピーナッツバター」と思いながら作りましたが、試食でパクリ！「合うじゃ～ん」となりました。ただ食感として「軟らかいもの」しかないのが退屈に感じられたので、ピーナッツを加えて「しっとり時々コリコリ」に変更しました。香ばしさがさらにプラスされるとともに、俄然食感が一口ごとに変わる、楽しいマフィンに早変わりしました。「ちょっと変わったマフィンが好き」という方はぜひお試しください。